NTR
ネトラレ

イキっちゃ

メス堕ち

特異点

2

イリヤッ

はいっ

マスターさんは
離れていて下さいっ!!

ガオオオ…

イリヤさん
危ないッ!!

分かってるっ

いくよッ
ルビー!

多元重奏(クウィンテット)——…

フォイアー
飽和攻撃ッッ!!

これでええッッ

大勝利ですね！
イリヤさん！

イリヤさんっ

イリヤッ

イリヤッ

イリヤッ

大丈夫か!?
イリヤッ!!

はっ…

はっ…

マ、スターさん?

ごめんなさい
魔力…

はっ…

使いすぎちゃった…

はっ…

ボッ

魔力供給…

—…シて、
くれますか?

ブクッ…

イリヤ…
その…
具合はどうかな？

え？

いや、この前も急に
いなくなったりして
心配なんだ……

あの時は
急な襲撃があって…

心配かけちゃって
ごめんなさいっ

でも大丈夫！
あと少しで
必ず聖杯を
手に入れますからっ！

あ、

そっか

そうだ！

ガサッ

イリヤ、

これ

え…？
私のために？

うん

この前のお店で
買ったんだ

イリヤに
似合うかなって

――そうだ、

ありがとう
ございますっ！

絶対ッ
大事にしますねっ！

——私たちが
積み上げてきた絆は

うッ

はーッ

ふうッ

イリヤッッ

ぽっ

ぽっ

イリヤッ
気持ちいいよッ

ぷっ

ぷっ

そんな簡単に
引き裂けない・・・

ぷっ

ぷっ

ぷっ

はーっ

はーっ

も、もうッ

はい

…ッ

これからも

ずっと

マスターさん

はーっ

はーっ

きてください

はーっ

スルッ…

だから、
あの男なんかに

い、挿れるよ

絶対
屈しない——

んっ

絶対に――

悲しいなぁ
イリヤちゃん

昨日まで
あんなに愛を
囁きあっていたのに

この私に
武器を向ける
なんてねぇ

あれはッ

あなたが打った
薬のせいでッ！

クク…

本当に
そうかな？

ならば

賭けをしよう
じゃないか

今から
7日間

…ッ

イリヤちゃんに
自由を与えよう

もし何事もなく
過ごせたなら

聖杯を
進呈しよう

そうすれば
この特異点は
穏便に消滅する

…聖杯を？

しかし
イリヤちゃんが

もし

私と過ごした
蜜月が忘れられず
戻ったならば

正式に
私の雌奴隷（サーヴァント）に
なってもらうよ

なぁに簡単な
話じゃあないか

雌…

奴隷…

たった1週間
私に合わなければいい

まあもっとも

言い放った
強がりが本物
だったらの話だがな

――ヤ

――リヤ

ぷるるん

ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
イリヤッ
ッ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
はあっ
？
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
イリヤッ
イクッ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
イリヤッ

出るッ

全然

うぅっ

あぁっ！

はぁ

はぁ

…早い

なんで
だろう…

大好きな
マスターさん
なのに…

物足りない

あの男と

比べちゃった

……

ぴゅるっ

イリヤッ

ぴゅるっ

ぴゅるっ

ビクンッ

ビクンッ

ビクンッ

ぴゅるっ

イクッ

ブーン

ぴゅるっ

デルッ

デルッ

んぐっ

んぐっ

薄くて

少ない・・・

いっぱい出ましたね
次は・・・

ねぇ
イリヤ

今日はもう限界だよ

それに昨日も魔力供給したじゃないか・・・

それは・・・

まだやらないといけない事も沢山あるし・・・

悪いけど先に宿に戻ってるね

あ・・・

マスターさんっ

マスター・・・さん・・・

ツー

――ああ

どうしよう

ふるふる・・・

しゅん・・・

しゅんっ・・・

ふっ・・・

ふっ・・・

全然

マスターさっ

あっ♡

はーッ♡

満たされない

なんでッ

はーッ♡

あッ♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

おかえり♡
イリヤちゃん♡

ゲームオーバーってことで

いいのかな？

…ッ

ち、ちが…

何も違わないよ

ずっと見てたよ？
君たちの
おまんこと

？

ずいぶん淡泊だったねぇ
彼とのセックス

イリヤちゃんが可哀そうだったよ

…ッ

さっお部屋に行こうか

ギシッ

早速
忘れさせてやるよ

ヒキ

あ…

ヒキ

おっきくて
オス臭い
おちんちん・・・ッ

ムワ～…

ドクンッ

ズリッ

こんな…

はぁ

はぁ

ドクンッ

こんな
見せられたら・・・ッ

大きすぎて
口の中いっぱい♡

フー♡

あ…

ヒキ

ヒキ

おほー♡
良いほおばりっぷり
久々のイリヤちゃんの
お口マンコ最高ッッ♡

フー♡

ドクンッ♡

そうそう
我慢汁ペロペロ
味わいながら

んっ

んっ

じゃるっ

じゃるっ

じゃるっ

全体を優しく
吸い上げて

ぐおっ
激しいストロークッ

ぼっ

ぼっ

ぼっ

さっ
イリヤちゃん
大好きなおチンポ

おちんぽ…♡
はやく…♡

はっ♡

はっ♡

自分で
挿れてごらん

頭がおかしく
なりそう…♡

フル

フル

フル

ぴちゃ…

ぴっ…

ぴ…

もう何も
考えられない

はやくはやくッ
挿れたい…ッ！

あああああッ

おちんぽ♡
はいってりゅ♡

あ♡

ぱんっ

はっ～

はっ～

お、おく♡
おくまでッ♡

あ♡

ぱんっ

ん♡

腰止まらない
よぉっ♡

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

挿れただけで
イキやがって

あっ♡
だって♡
しゅごいのッ♡

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

おくッ♡深いトコ
ズンズンッて♡

あの人じゃ
突けないトコ
いっぱい
あたってるのぉッ♡

ズリ

ズリ

ズリ

ズリ

イリヤちゃんが本当の気持ちに気付いてくれて嬉しいよ♡

おくッ♡

おっ

ッ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

んっ

あんっ

沢山

ずりゅ

ずりゅっ

おちんぽでおなかいっぱいだよぉ♡

ゴリュッ

ゴリュッ

沢山

使ってあげるからね♡

イリヤちゃんそろそろ出すよ

はひ♡

せぇーしほひいっ♡♡

イリヤちゃんのおマンコにおかえりのびゅーしてあげるね♡

ほぉ～♡

キキッ♡ せぇ～しぃ～ぃ♡

ヒクッ

ビクッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュルッ

ビクッ

ビクッ

ビク

久しぶり

強引に
呼び出して
悪いねぇ

ガチャ

ガチャ

どうして
こんなことを
するんですかっ!?

まさか…
あなたが…
コ、レ♡
何かわかる?

チャリ…

イリヤにあげた
ブレスレット!?

イリヤに…

イリヤに
なにをしたッ!

何をした、か…
なにも?

私はただ
選択肢を
与えただけ

彼女の選択は
君自身の愚かさに
起因しているかもね

ポイッ

入りたまえ

キィ…

イリヤスフィール

私のサーヴァントだ

嘘・・・だ・・・

私たち2人ならどんなことでも

乗り越えられると思ってました・・・

でも

もうご主人様の
えっちじゃないと
満足できないんです…♡

実はあの日
この方に捕まって
沢山えっちしました

解放された後
魔力補給して
くれましたよね

ヌチ…

ヌチ…

でもそれってただの痩せ我慢

はっ♡

本当は…
あっ♡

すぁ～

あっ♡

はぁ

はぁあああ～～♡♡♡

本当はッ

ガクッ

ガクッ

よわーい
おちんちんに
がっかりして
いました…♡

はぁ…

はぁ…

はぁ…

ピキッ

ピキッ

そんな…
イリヤ…

ズズズ

おぉ…

ほぉっ♥

ビクンッ

ビクンッ

ビクンッ

目の前で

あッ

でもっ

もう…
いいんです

あッ

ふ…ッ

ふ…ッ

イリヤが
他の男に
犯されているのに…

おッ

おっ♡かげでッ♡

ズチュ

ズチュ

きっもち♡
いいコトッ♡
知ったのでッ

はッ

はッ

おッ

ありッ♡
あっ♡

はっ

はっ

はっ

はっ

がとおッ♡
ございましたっ♡

あ♡

はぁ…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

みてッ
くださいッ♡

ひどく
興奮している
自分がいる…

はっ…

はっ…

バチュッ

バチュッ

バチュッ

バチュッ

あッ♡

あっ♡

私が
マスターの

ボキュッ

ボキュッ

ボキュッ

ボキュッ

ボキュッ

本気交尾でッ♡

おらっ
出すぞッ

パンッ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はひっ♡

イかされる
トコロッ♡

パン

パン

パン

ビチャッ

ビチャッ

ビチャッ

そろそろ
おいとまさせて
もらうよ

あ♡

せーし♡

トロォ…♡

安心したまえ
君に危害は
加えないよ

まだ

は…

は…

利用価値が
あるからね

ばいばい

イリヤ…

待ってくれッ

イリヤーッ！

カッ

カッ

カッ

あ…あ…

イリヤッ

ダメです♡

も、もう
止めッ

はぁ

はぁ

ガク

ガク

ガク

ぶるっ…

はっ…

はっ…

でもっ

コレにぴゅっぴゅっ
するコトが
ここでのあなたの
仕事(やくわり)なんですから♡

ビクッ

ビクッ

ガタ

ぬぽっ

ぬぽっ

ぬぽっ

ぬぽっ

1日で回復する
カルデア式の
令呪を

集める為に
聖杯で作った
令呪吸収装置(とくせいオナホール)

こんなのが気持ちいいなんて・・・

ガクッ

ズチュッ

ズチュッ

情けないですね・・・♡

でも、イリヤのご主人様、令呪をいっぱい集めて・・・オモシロイこと考えているみたいです

はーい

はーい

イリヤッ

もうッ

だ・か・ら♡

ズチッ

ズチッ

さっさと出しちゃえ♡

元・マスター・さん♡

未だ2人に
連絡がつかない

特異点に
動きがあった

新たに君たち
2騎がレイシフト
可能になった

――明らかに罠だ

・・・どうする？

そんなの決まってる
じゃないか！

2人を絶対に助ける!!

うん
答えは単純

この度は、イリヤちゃんNTRメス堕ち特異点2を
ご購入いただきありがとうございます！
C107の続編として描かせていただきました！
前回はNTR要素少なめ、メス堕ちメインの
ストーリー構成となっていましたが、
今回はNTR要素全開のストーリーとなっております！
終始ぐだ男君が描いてて可哀想になってましたが
描きたいものは描けたので満足です！

DLsite　FANZA　X　HP

奥付

イリヤちゃんNTRメス堕ち特異点2
発行日：2026年8月15日
発行者：れもんどろっぷ
連絡先：neriyumeyuna@icloud.com
X：@neriyumeyuna2
印刷所：株式会社日光企画

練り夢やな
れもんどろっぷ

R18
ADULT ONLY